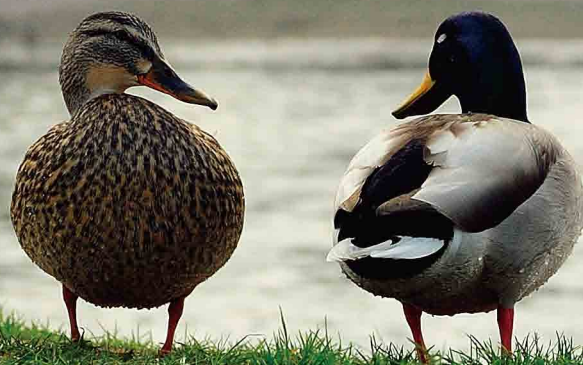


寺岡えりか メイティン・スン

デュオ リサイタル



2011年 10月 5日 (水) 19:00 開演
すみだトリフォニーホール 小ホール

全席自由席 ¥3,000 後援: ハンガリー大使館



Erika Teraoka

寺岡えりかは東京生まれ。5歳でチェロを始め、7歳の時に両親と共にアメリカに移住。カリフォルニアとニューヨークでアイリーン・シャープ女史に師事する。2003年にイエール大学を卒業後、ブダペストのリスト音楽院でミクローシュ・ペレーニ氏に師事。これまでにアンドラーシュ・シフ、デーネツシュ・ヴァーリオン、ヨーヨー・マ、フェリックス・ガリミアの各氏からも薫陶を受けている。

8歳で初のリサイタルを行い、翌年にはマサチューセッツ州のパイオニアバレー・シンフォニーと協演。その後、コロラドスプリングス交響楽団、ワシントン州ワラワラ交響楽団、ニューヨーク・セント・トーマス・オーケストラなどと協演。ソリスト及び室内楽奏者として、これまでにアメリカ各地、ドイツ、オーストリア、オランダ、イギリス、ハンガリー、日本で演奏している。バロックから現代曲まで幅広いレパートリーを持ち、1995年以来数々のチェロ作品及び室内楽曲を初演してきた。2000年にはカーネギーホールのワイルリサイタルホールにおいて、ニューヨーク・デビューリサイタルを行った。2001年より二年間にわたって、ニューヨーク市のセント・ジョン・デイバイン大聖堂のコンサートシリーズに出演し、バッハの無伴奏チェロ組曲全曲を演奏した。2011年にはニューヨークでベートーヴェンのチェロ作品全曲をメイティン・スンと共演した。

使用楽器は、ジェームス・マッケインが1999年に製作したチェロ及び、ジョゼフ・クロスノフスキー製作の弓。

[www.erikateraoka.com]



Mei-Ting Sun

5歳の時に上海の春国際音楽祭に出演して以来、メイティン・スンはニューヨークのカーネギー・ホールやリンカーン・センター、シアトルのベナロヤ・ホール、ミネソタ・オーケストラ・ホール、マドリッドのオーディトリオ・ナショナル、チューリヒのトーンハレ、ワルシャワのフィルハーモニア・ナロードワ、プラハのオベックニ・デウムなどで演奏してきた。

2002年のバルトク・カバレフスキー・プロコフィエフ国際ピアノ・コンクールで優勝、同年の第一回ミネソタ国際Piano-e-コンクールでも優勝しシューベルト・ソナタ賞も受賞した。2005年の第七回全米シヨパン・ピアノコンクール第一位、コンチェルト賞、ポロネーズ賞を合わせて受賞した。2006年モロッコ国際ピアノコンクールでも優勝した。

これまでにタウプマン音楽祭、ニューポート音楽祭、プラハの春音楽祭、ラディオ・フランス・エ・モンペリエ音楽祭、上海の春国際音楽祭、ロック・ダンテロン国際ピアノ音楽祭などに出演し、ウイニペグ交響楽団、リッチモンド交響楽団、サンパウロ州立交響楽団、プラハ管弦楽団、上海交響楽団、スペイン国立交響楽団、香港シンフォニエッタ、マカオ交響楽団などと協演した。また、ブラジル、コロンビア、チリ、アルゼンチン、スペイン、アメリカ、中国、ポーランド、日本でソロリサイタルを行った。

2007年にワルシャワ管弦楽団と南米ツアーを行い、2008年にはポーランド・ポズナンで開かれた国連気候変動会議にて招待講演を行った。2010年にはシヨパン生誕200周年を記念して、シヨパンのソロ・ピアノ作品全曲をニューヨークと中国各地で演奏した。2011年にはベートーヴェンのピアノソナタ32曲の全曲演奏会をニューヨーク及び上海で予定している。

上海で生まれ9歳の時にニューヨークへ移住。エドワード・アルドウェル氏に師事。マネス音楽大学を卒業後、ジュリアード音楽院でロバート・マクドナルド氏に師事。2006年に同音楽院博士課程を修了。ヤマハアーティストサービス所属。

[www.meiting.com]

J. S. バッハ	ガンバソナタ 第1番 卜長調 BWV 1027
ベートーヴェン	チェロソナタ 第5番 二長調 作品 102/2
M. ケレークフィ	無伴奏チェロの為の「カプリッチョ」(日本初演) 「追伸」
シューマン	おとぎの絵本 作品 113
ブラームス	チェロソナタ 第2番 へ長調 作品 99

2011年10月5日(水) 19:00 開演
すみだトリフォニーホール 小ホール
〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-3
JR 総武線「錦糸町駅」北口より徒歩3分

お申し込み・お問い合わせ
アンサンブルFAE (酒井)
TEL: 042-586-1712
E-mail: shinichiro0912@gmail.com
全席自由席 ¥3,000